



2025年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年5月13日

上場会社名 GMOメディア株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6180 URL <https://www.gmo.media/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 森 輝幸
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役 (氏名) 石橋 正剛 TEL 03-5456-2626
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年12月期第1四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第1四半期	1,926	11.8	335	38.3	334	35.9	243	39.8
2024年12月期第1四半期	1,721	13.0	242	27.9	245	30.3	174	39.4

(注) 包括利益 2025年12月期第1四半期 242百万円(38.9%) 2024年12月期第1四半期 174百万円(39.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第1四半期	135.77	133.57
2024年12月期第1四半期	99.77	96.72

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第1四半期	6,050	2,718	44.5
2024年12月期	5,864	2,814	47.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第1四半期 2,694百万円 2024年12月期 2,791百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	0.00	0.00	0.00	196.00	196.00
2025年12月期	0.00				
2025年12月期(予想)		0.00	0.00	241.00	241.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
通期	7,000	6.0	915	20.0	900	18.5	660	15.5	369.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年12月期1Q	1,868,839株	2024年12月期	1,868,839株
2025年12月期1Q	75,432株	2024年12月期	82,832株
2025年12月期1Q	1,792,824株	2024年12月期1Q	1,744,361株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

当社は、2025年5月13日に決算補足説明資料を当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(収益認識関係)	8
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における経済状況は短期的には資源価格の高騰やインフレの進行、長期的には労働力不足や人口減少が課題になっており、景気減速の懸念が強まっています。このような状況において、当社では、メディア事業で培った集客やリピーターを作るノウハウを活かして、成長市場である学び・美容医療領域に特化したサービスを展開しています。高い市場成長性と独自の強みを掛け合わせることで、事業のさらなる拡大と企業価値の向上を図っております。当第1四半期連結累計期間においては、メディア事業が広告需要期の後押しを受けながら順調に推移した結果、営業利益が成長しております。以上の結果、当第1四半期連結累計期間における経営成績につきましては、売上高は1,926百万円（前年同期比11.8%増）、営業利益は335百万円（前年同期比38.3%増）、経常利益は334百万円（前年同期比35.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は243百万円（前年同期比39.8%増）となりました。セグメント別の業績については、以下の通りになります。

①メディア事業

当社自身の顧客基盤を持ち、ポイント関連のメディアと業界特化型のメディアを運営しており、広告及び課金収益で構成されています。当第1四半期連結累計期間においては、業界特化型メディアが引き続き順調に成長したことから、売上高は1,717百万円（前年同期比14.9%増）、営業利益は278百万円（前年同期比57.3%増）となりました。

②ソリューション事業

メディア事業で培った、集客およびリピーターを作るノウハウを外部展開し、提携パートナーのサービスユーザーのエンゲージメント向上や収益化を支援するサービスとアフィリエイト広告仲介事業を運営しております。アフィリエイト広告需要が低調であったことから、当第1四半期連結累計期間における売上高は209百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益は57百万円（前年同期比12.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は6,050百万円（前連結会計年度末比186百万円増）となりました。これは主に、現金及び預金が90百万円、売掛金が272百万円が増加した一方で、関係会社預け金が150百万円減少したことによるものであります。

負債は3,332百万円（前連結会計年度末比282百万円増）となりました。これは主に、買掛金が146百万円、未払金が170百万円増加したものの、未払法人税等が47百万円減少したことによるものであります。

純資産は2,718百万円（前連結会計年度末比95百万円減）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益243百万円を計上したものの、配当金350百万円により減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月5日に公表しました業績予想を変更しておりません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに公表します。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,753,457	1,843,537
関係会社預け金	1,450,000	1,300,000
売掛金	1,276,655	1,549,468
商品	6,609	7,427
貯蔵品	32,923	29,802
その他	253,454	260,062
貸倒引当金	△859	△856
流動資産合計	4,772,239	4,989,441
固定資産		
有形固定資産	20,060	19,422
無形固定資産		
のれん	258,875	251,785
その他	203,366	199,268
無形固定資産合計	462,241	451,053
投資その他の資産	609,507	590,800
固定資産合計	1,091,809	1,061,276
資産合計	5,864,048	6,050,717

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	927,370	1,074,285
未払金	899,719	1,070,390
1年内返済予定の長期借入金	3,900	3,900
未払法人税等	134,531	86,767
ポイント引当金	827,460	821,795
その他	222,265	241,490
流動負債合計	3,015,246	3,298,629
固定負債		
長期借入金	20,711	19,594
資産除去債務	13,989	14,036
固定負債合計	34,700	33,630
負債合計	3,049,947	3,332,260
純資産の部		
株主資本		
資本金	761,977	761,977
資本剰余金	910,258	911,989
利益剰余金	1,214,790	1,108,152
自己株式	△96,591	△87,962
株主資本合計	2,790,435	2,694,158
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,091	59
その他の包括利益累計額合計	1,091	59
新株予約権	22,574	24,239
純資産合計	2,814,101	2,718,457
負債純資産合計	5,864,048	6,050,717

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
売上高	1,721,772	1,926,326
売上原価	933,746	1,006,448
売上総利益	788,025	919,878
販売費及び一般管理費	545,181	583,896
営業利益	242,844	335,982
営業外収益		
受取利息	233	2,244
暗号資産評価益	2,290	-
その他	1,591	1,568
営業外収益合計	4,114	3,812
営業外費用		
支払利息	35	107
投資事業組合運用損	1,054	2,529
暗号資産評価損	-	3,020
その他	0	-
営業外費用合計	1,090	5,657
経常利益	245,868	334,137
税金等調整前四半期純利益	245,868	334,137
法人税、住民税及び事業税	39,647	77,206
法人税等調整額	32,178	13,511
法人税等合計	71,826	90,717
四半期純利益	174,042	243,420
親会社株主に帰属する四半期純利益	174,042	243,420

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2024年1月1日 至2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)
四半期純利益	174,042	243,420
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	363	△1,031
その他の包括利益合計	363	△1,031
四半期包括利益	174,406	242,388
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	174,406	242,388

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による四半期連結財務諸表への影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	メディア事業	ソリューション事業	計
売上高			
広告取引関連収益	1,086,343	185,197	1,271,540
課金取引関連収益	394,851	8,305	403,156
その他収益	12,150	34,925	47,075
顧客との契約から生じる収益	1,493,344	228,428	1,721,772
外部顧客への売上高	1,493,344	228,428	1,721,772
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,493,344	228,428	1,721,772
セグメント利益	177,049	65,794	242,844

(注) 1. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

当第1四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント		
	メディア事業	ソリューション事業	計
売上高			
広告取引関連収益	1,178,868	151,380	1,330,249
課金取引関連収益	491,859	10,132	501,991
その他収益	46,515	47,569	94,085
顧客との契約から生じる収益	1,717,244	209,082	1,926,326
外部顧客への売上高	1,717,244	209,082	1,926,326
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	1,717,244	209,082	1,926,326
セグメント利益	278,530	57,452	335,982

(注) 1. セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. セグメント利益には適当な配分基準によって、各報告セグメントに配分された全社費用を含んでおります。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)
減価償却費	12,178千円	15,150千円
のれん償却費	693千円	7,090千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項(セグメント情報等)」に記載のとおりであります。

(重要な後発事象)

当社は、2025年3月11日開催の取締役会決議に基づき、2025年5月1日を効力発生日として、連結子会社であるGMOビューティー株式会社（以下、「GMOビューティー社」という。）を承継会社、株式会社メディベース（以下、「メディベース社」という。）を分割会社とする吸収分割（以下、「本吸収分割」という。）を行い、メディベース社が営む美容・自由診療向けクラウド型電子カルテ・予約システム「メディベース」事業（以下、「メディベース」という。）を承継致しました。

1. 本吸収分割の概要

(1) 対象企業の名称

株式会社メディベース

(2) 事業の内容

美容・自由診療向けクラウド型電子カルテ・予約システム「メディベース」事業

(3) 本吸収分割の目的

GMOビューティー社は、美容医療検索・予約サービス「キレイパス byGMO」（以下、「キレイパス」という。）を主力事業として展開し、中長期的な企業価値向上を目指しています。その成長戦略の一環として、2021年11月よりストック型収益の創出を目的とした美容・自由診療クリニック向け経営支援プラットフォーム「キレイパスコネクト byGMO」（以下、「キレイパスコネクト」という。）の提供を開始しました。

キレイパスコネクトは、集客サービスであるキレイパスと連携可能なプラットフォームであり、美容クリニック向けに予約管理、カルテ、会計、経営分析といった業務を一括管理できる利便性を提供しています。これにより、クリニックの運営効率化だけでなく、自由診療における集客やマーケティングニーズに応えています。一方、今回GMOビューティーが承継するメディベースは、2016年に業界初の自由診療クリニック向けクラウド型電子カルテとして美容医療業界を中心に開始されたサービスであり、高い操作性とリーズナブルな価格設定を強みに、大手美容外科チェーンから個人開業院まで多くの顧客基盤を有しています。

本吸収分割の実施により、メディベースが持つ成熟した電子カルテ機能や運営ノウハウをキレイパスコネクトに取り込み、サービスの付加価値を更に向上させるとともに、キレイパスによる集客機能との連携を強化することで、メディベースの収益拡大を図ります。これにより、GMOビューティー社のストック収益比率をさらに高め、事業基盤の安定化を推進します。

このように、本吸収分割を通じて自由診療向け電子カルテ予約システム市場での競争力を強化し、シェア拡大を図ることで、業界トップクラスのポジション確立を目指します。

(4) 本吸収分割の日程

① 吸収分割契約承認取締役会決議日	2025年3月11日
② 吸収分割契約締結日	2025年3月11日
③ 株主総会決議日	2025年3月21日
④ 吸収分割の効力発生日	2025年5月1日

(5) 本吸収分割の形式

メディベース社を分割会社とし、GMOビューティー社を承継会社とする吸収分割で、取得対価を現金等の財産のみと致します。

(6) 実施する会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、取得として処理する予定であります。

(7) 承継会社が承継する権利義務

GMOビューティー社は、本吸収分割に際してメディベース社が本吸収分割の効力発生の直前時点においてメディベースに関して有する権利義務及び契約上の地位のうち、吸収分割契約書において定めるものを承継します。また、メディベースに関わる資産および負債も承継予定です。

(8) 債務履行の見込み

本吸収分割において、GMOビューティー社の債務履行の見込みに問題はないと判断しております。